

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人
活木活木(いきいき)森ネットワーク

1 事業実施の方針

本格的な利用期を迎えた森林資源の循環利用を進めるためには、木を使うことの良さや意義、森林づくりの重要性について、幅広く国民の理解を促し、行動につなげていくことが必要である。

このため、広く一般消費者を対象に木材利用の意義を広めて木材利用を拡大するための「木づかい運動」の取組をこれまで実施してきました。今後も、これまでの展示会等での普及啓発活動の継続に加え、新たに、webにも対応した展示会等での普及啓発活動の継続とともに、若い世代や木材利用に関心の薄い層など幅広い層に向けてwebも活用したセミナーの開催、webサイト「木づかい.com」による普及啓発などの活動を進めた。

また、公共建築物等の木造化・木質化に向けた普及促進、「地域内エコシステム」の構築に向けたモデル的な取組の促進等による木材需要の創出や、合法伐採木材等の流通及び利用の促進、民間セクターによる非住宅建築物等への木材利用促進、広葉樹を活用した成長産業化支援対策の取組に対して総合的に支援し、林業の成長産業化の現実を図る必要がある。

このためには、木造公共建築物、木質バイオマス等への林産物の利用促進が重要であり、この対策のひとつとして、木質バイオマス利活用施設等の整備に必要な資金の借入れについて利子助成金の交付を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
① 森林・環境・木材に関する普及啓蒙事業	正会員及び家族会員に対する森林・環境・木材に関する普及啓蒙活動を行った。	4月～3月	特に場所を定めない	延28人	一般個人並びに法人	84
② 木材利用に関する企画・開発・普及事業	② webにも対応した展示会等での普及啓発活動の継続とともに、若い世代や木材利用に関心の薄い層など幅広い層に向けてwebも活用したセミナーの開催、webサイト「木づかい.com」による普及啓発などの活動を進め	5月～3月	農林水産省7階中央展示、ウッドワンド2021(ポートメッセなごや)、日本フードシフトフェスティバル(六	延1,145人	一般個人並びに法人	4,504

	た。		本木ビルズ)、東京ビッグサイト等		
①木造公共建築物、木質バイオマス等への林産物の利用促進を図ることが重要であり、この対策のひとつとして、木質バイオマス利活用施設等の整備に必要な資金の借入れについて利子助成を行った。	5月～3月	八戸市、奥入瀬町、平川市、宮古市、一関市、那須塩原市、日光市、富士市、浜松市、潟上市、新潟市、妙高市、岐阜市、名古屋市、松阪市、泉佐野市、神戸市、福井市、福岡市、太宰府市、徳島市、宿毛市、松山市、都城市、鹿屋市、大村市	延2,419人	一般個人並びに法人	33,928

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実 施 場 所	従事者の 人数	支出額 (千円)
なし					